

社団法人 私立大学情報教育協会

第8回 情報教育方法研究発表会

開催要項

日 時：平成12年 7 月 1 日 (土) 10:00 ~ 17:40

場 所：アルカディア市ヶ谷（東京 私学会館）

東京都千代田区九段北4-2-25 TEL:03-3261-9921

JR・地下鉄有楽町線・都営地下鉄 市ヶ谷駅下車徒歩2分

● 開催趣旨 ●

本発表会の目的は、コンピュータ、ネットワークを活用した教育方法に関する研究を広域的に拡大するため、教育効果の高いユニークな情報教育システム、ソフトウェア教材等の体験研究についてレフリ - 付の発表会を開催し、教育方法改善のための理解を深めることにあります。また、優秀な発表については、関係者の教育業績を称えるため、文部大臣賞、私立大学情報教育協会賞、奨励賞等の表彰を後日行うことにしています。

参加対象	加盟大学・短期大学の教職員、賛助会員
参加費	6,300 円（税込）
申込方法	「参加申込用紙」に記入の上、郵送または FAX にて送付し参加費を振込み下さい。 参加申込用紙を FAX で送付の場合は、電話にて着信確認下さい。 キャンパスや部署で一括申込みの場合 参加費振込もできるだけ一括し、振込依頼人名には大学名の他にキャンパス名もしくは部署名を入れて下さい。 個人申込みの場合 参加費の振り込み依頼人名には、 <u>大学名と氏名の両方を必ず入れて下さい。</u>
申込締切	6 月 26 日（月）
参加費振込期日	6 月 28 日（水）
振込先	あさひ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 口座番号 5 4 4 0 9 名義人 （社）私情協 〒102-0073 千代田区九段北4-1-14 No.1 山崎ビル4 F TEL:03-3261-2798 * 振込手数料は申込者各自で負担願います。
送付先・問い合わせ	社団法人 私立大学情報教育協会事務局 〒102-0073 千代田区九段北4-1-14 No.1 山崎ビル4 F TEL:03-3261-2798 / FAX:03-3261-5473 E-mail: info@shijokyo.or.jp (問合せのみ)

第 8 回情報教育方法研究発表会発表者一覧

- * 発表は 4 会場に分かれて行います。
 * 発表者名は紙面の都合上、発表代表者のみ掲載しています。
 * 発表題目の長いものは、副題を掲載しておりません。

		研究発表題目	所属大学	発表代表者	会場
10:00	A グ ル ー プ	1 教育用大規模利用者階層的管理システムの構築	椋山女学園大学	三木 邦弘	6 階 阿 蘇 西
10:20		2 クライアントサーバ型パソコン教室/ワークステーション教室統合管理システムの構築	広島国際学院大学	神垣 太持	
10:40		3 音声合成ガイダンスを併用したリアルタイムな履修登録システムの試作と学習意識の向上	大阪芸術大学短期大学部	武村 泰宏	
11:00		休 憩 (10分)			
11:10		4 マルチメディアを用いた図書館利用者案内の教育システム	千葉工業大学	須田 宇宙	
11:30		5 放送とインターネットの統合利用～総合的な学習を設計する実践力の育成～	金沢経済大学	岡部 昌樹	
11:50		6 情報関連資格(サチャー初級・初級システム・ミストレー)取得を通しての情報活用教育	桃山学院大学	志保田 務	
12:10		昼 食 (80分)			
13:30		7 Webを利用したレポート提出システムの評価	日本工業大学	青木 収	
13:50		8 教室規模の制約がない多人数教育～ネットワークを用いたアクティヴな学生参加型教育を目指して～	東京国際大学	桑原 政則	
14:10		9 マルチプラットフォーム型情報教育支援システム	日本工業大学	飯倉 道雄	
14:30		休 憩 (10分)			
14:40		10 複数大学において担当する法学・情報処理関連科目のネットワークを利用した統一的指導の試み	早稲田大学	岡田 昭夫	
15:00		11 情報教育システムのインターネット上における構築およびその教育効果	東京理科大学	大江 修造	
15:20		休 憩 (30分)			
15:50		12 授業外教育の試み～論議デジタル化作業を通して～	愛知女子短期大学	山本 恵	
16:10		13 デジタルメディアを活用したワークショップ型学習環境のデザイン	龍谷大学	加藤 文俊	
16:30		14 授業と研究に対するホームページ利用の効果	松山大学	千石 好郎	
16:50	B グ ル ー プ	休 憩 (10分)			6 階 阿 蘇 東
17:00		15 WWWチャット環境を利用した授業改善の試み	千葉経済大学短期大学部	江上 邦博	
17:20		16 インタラクティブなネットワーク教材の活用	青葉学園短期大学	宮本美登里	
10:00		1 教員免許取得希望者を対象にした情報活用演習～教職のイメージにつながる機器操作～	聖徳大学	土橋 永一	
10:20		2 地域教育機関連携に基づく情報処理リテラシー教育	聖泉短期大学	井上 明	
10:40		3 情報機器の活用による動機付け教育方法に関する考案	千葉商科大学	久保田茂隆	
11:00		休 憩 (10分)			
11:10		4 トップダウン型のプログラム記述を支援するヒューマン・インターフェースの提案	文化女子大学	梶谷 哲也	
11:30		5 C++Builderによるオブジェクト指向プログラミング演習	大阪電気通信大学	高見 友幸	
11:50		昼 食 (100分)			
13:30		6 授業支援のためのホームページ	愛知女子短期大学	海老原初夫	
13:50		7 経営学部におけるノートパソコンを前提とした情報教育の推進	南大阪大学	松崎 光弘	
14:10		8 超初心者のためのコンピュータ・リテラシー育成の試み	沖縄キリスト教短期大学	大城 宣武	
14:30		休 憩 (10分)			
14:40		9 利用者の習熟度に応じた学習教材の選択と作成システムの構築	九州共立大学	守 啓祐	
15:00		10 総合大学におけるマルチメディア教育の試み～早稲田大学MNCにおけるマルチメディア入門・原論～	早稲田大学	安岡 広志	
15:20		11 VODを利用した授業の補習システムの構築について	日本大学	谷口 郁生	
15:40		休 憩 (10分)			
15:50		12 情報リテラシーによるIT教育	東海大学短期大学部	今井 幸雄	
16:10		13 コンピュータ入門教育への個別復習システムの導入	東京電機大学	土肥 紳一	
16:30		14 フィールド調査を盛り込んだ情報リテラシー教育	愛知学院大学	清水 和美	
16:50	C グ ル ー プ	休 憩 (10分)			6 階 霧 島 西
17:00		15 画像処理とCGの基本技術を自学検証可能なソフトウェアの開発と教育への適用評価	名城大学	名倉 正計	
17:20		16 ハンズオンとデジタルポートフォリオ作成の活動を取り入れた情報教育の実践	東京家政学院筑波女子大学短期大学部	余田 義彦	
10:00		1 教育道具としての汎用アンケートシステムの開発と活用	明海大学	疋田 春水	
10:20		2 記述問題評価を考慮した教育支援情報システムによるInteractive Education	大阪産業大学	長坂 悦敬	
10:40		休 憩 (30分)			
11:10		3 ハイパードキュメントを目指した段階的学習法の展開	兵庫大学	森下 博	
11:30		4 大学「一般英語」学習のためのマルチメディア・テキストと学習プログラムの開発	皇學館大学	児玉 玲子	
11:50		5 マザーグースのマルチメディア教材と卒業論文のCD-ROM	追手門学院大学	安藤 幸江	
12:10		昼 食 (80分)			
13:30		6 インターネットを活用したOn-line授業とその効果	玉川学園全人教育研究所	大谷 千恵	
13:50		7 実学的立場でのゼミ指導の一つの試み	筑紫学園大学	田口 純	
14:10		8 インターネットによる基本英単語学習システムの開発と利用結果に基づく語彙リストの作成	日本大学	葉島 千歌	
14:30		休 憩 (10分)			
14:40		9 対話作成を中心とした授業支援用中国語コンピュータ教材	早稲田大学	村上 公一	
15:00		10 初級日本語教育における文法科目教育の試み	早稲田大学	本多久美子	
15:20		11 学内LANによる工業技術英語の基礎教材作成について	金沢工業大学	丸尾 和美	
15:40		休 憩 (10分)			
15:50		12 Excelマクロを利用した、LAN対応の語学マルチメディア教材	玉川大学	和高 慶夫	
16:10		13 MS-Excelによる文字、音声、画像、映像を利用したネット配信型反復学習システム	同志社大学	川端 保至	
16:30		14 遠隔学習システムを活かしたゼミナール授業の活用	玉川大学	飯村 龍一	
10:00	D グ ル ー プ	1 文科系専門科目における学内イントラネットを活用した問題探求型情報管理理論教育	大阪経済法科大学	川村 洋次	6 階 霧 島 東
10:20		2 Web上のゲーミングによる仮想経済システムの構築と経済学の導入教育	追手門学院大学	太田 拓男	
10:40		3 総合情報処理教育としての統計分析能力の育成法について	東洋大学	渡辺美智子	
11:00		休 憩 (10分)			
11:10		4 高等学校の数学教育内容の多様化に対応したMathematicaの活用	文教大学	釈氏 孝浩	
11:30		5 表計算ソフトを用いた科学導入教育	日本大学	鈴木 潔光	
11:50		6 情報教育の基礎としての数学学習システムの開発	北海道自動車短期大学	阿部 寛	
12:10		昼 食 (80分)			
13:30		7 概念を見る ～「体」での理解の可能性～	東海大学	渡辺 信	
13:50		8 Graphing Utilitiesを利用した微分積分の教育方法	日本大学	山本 修一	
14:10		9 ニューラルネットワーク学習支援システムの開発と実践	福岡工業大学	須崎 健一	
14:30		休 憩 (10分)			
14:40		10 経営工学体験学習教育支援システム	青山学院大学	辻 正重	
15:00		11 Web利用による外部者参加型建築設計教育への試み～VDS(Virtual Design Studio)システム構築とその実践～	芝浦工業大学	衣袋 洋一	
15:20		12 コンピュータによる力学現象のビジュアル化に基づくイメージ教育	広島工業大学	浅野 照雄	
15:40		休 憩 (10分)			
15:50		13 理科教員を志望する学生のためのマルチメディア教材作成実習	東海大学	佐藤 実	
16:10		14 化学におけるVisual Basicによるプログラミング教育	城西大学	堀合 公威	
16:30		15 ナチュラルなVisual Basic言語を用いた図形科学教育	大阪産業大学	平塚 彰	
16:50		休 憩 (10分)			
17:00		16 マルチメディア教材を用いた薬剤師のためのコミュニケーション教育について	北陸大学	大嶋 耐之	
17:20		17 デザイン教育とコンピュータ(テキストスタイルデザインの視点から)	大阪芸術大学	梅田 幸男	

* 足りない場合は複写してご使用下さい。

第 8 回情報教育方法研究発表会参加申込用紙

大学名（社 名）

申込連絡者（部署）名

連絡先（大学 ・ 自宅 ・ 会社） ← ○をつけて下さい。
住 所

〒

TEL:

FAX:

E-mail:

大 学 名（社 名）	フリガナ 氏 名	所 属 ・ 所 属	主に参加するグループ （いずれかに○）
		E-mail address	
		E-mail:	A ・ B ・ C ・ D
		E-mail:	A ・ B ・ C ・ D
		E-mail:	A ・ B ・ C ・ D
		E-mail:	A ・ B ・ C ・ D
		E-mail:	A ・ B ・ C ・ D
		E-mail:	A ・ B ・ C ・ D
		E-mail:	A ・ B ・ C ・ D
		E-mail:	A ・ B ・ C ・ D
		E-mail:	A ・ B ・ C ・ D

6,300円 × 名 = 参加費合計 円

* 領収書を発行し、当日受付にて渡しますので、下記の該当項目に○をつけて下さい。

宛 名	個人名 ・ 大学名 ・ 社 名
金 額	参加者人数分まとめて一括 ・ 参加者ごとに 1 枚ずつ記入